

『鼓童の交流学校公演』

企画書



企画・制作 鼓童（株式会社 北前船）
〒952-0611 新潟県佐渡市小木金田新田148-1
TEL 0259-86-3630 FAX 0259-86-3631
後藤美奈子

ホームページでは鼓童の活動全般についてご紹介しております。

<http://www.kodo.or.jp>

E-mail : heartbeat@kodo.or.jp

『鼓童の交流学校公演』

企画内容

和太鼓を中心に伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見出し、常に新しい音の創造を試みる集団「鼓童」。「鼓童」とは人間の基本的なリズム、心臓の「鼓動」から音をとった名前ですが、それは大太鼓の響きが母親の胎内で聞いた最初の音、心臓の鼓動につながることからきたものです。そして、そこには、「童」のように何のものにもとられることなく、無心に太鼓をたたいていきたいという願いがこめられています。

太鼓は昔から人間どうしや神々、また自然とのコミュニケーションの媒体としてたたかれてきました。喜びや哀しみ、時には祈りを込めて、人々はうたい、踊り、太鼓をたたいてきました。しかしこのような祭や芸能の原点とも言える行為が現代では忘れられつつあります。私達はこうした中に秘められたエネルギーや情報の中から現代にも通じる「生命力」を見出し、それを自らの肉体を通して新たなエネルギーとして表現していく活動をしています。

邦楽教育が教育現場に取り入れられ、和太鼓や和楽器を見たり聞いたりする機会も増えてきましたが、まだまだ「おとながするもの」というイメージをもつ子ども達も多いようです。「できるだけ近い距離で本物の音をお届けし、和太鼓や和楽器の楽しさを感じてもらいたい。」という熱いメッセージをお届けするプログラムが「鼓童の交流学校公演」です。太鼓の魅力、太鼓を打つ楽しさを知ってもらうことはもちろん、その太鼓を叩く私達自身と子ども達が身近に接する場を創りだし、元気や勇気、自信や希望、そして自分自身の発見につながる交流の場もてる事を願っています。

-
- | | |
|-------|---|
| ■名称 | 「鼓童の交流学校公演」 |
| ■公演場所 | 学校の場合は各学校体育館・
固定座席でないフラットなスペースを希望 |
| ■出演料 | 生徒一人あたり 1500 円目安
(小学校の場合などはプログラムに応じて相談) |
| ■編成 | 鼓童メンバー7名～8名（出演者・スタッフ含む） |
| ■内容 | < 90 分 / 中学・高校の場合 > <ul style="list-style-type: none">●太鼓の演奏（4～5曲）●鼓童・楽器等の説明など●体験コーナー |



【生徒さんの感想】 一部抜粋

- ◆太鼓をたたくのすごくたいへんだと思う。力があるし、疲れるし、汗をかきながら一所懸命やっている姿を見て感動した。
- ◆すごい！すごいっす！感動しましたよ。腹の底からドンドコドコ×2 ドンドンドコドン×2 ドドンドココン×2 ドドド×2ってひびいてくるかんじ。又ききたいな～、太鼓をたたく男の身体は美しい。美学だ！
- ◆一曲づつ説明してくれたりしてその曲のことが良く分かりました。太鼓の演奏もすごくて体中で聞きました。すごく楽しかったです。
- ◆なんかむしように「太鼓」をたたいてみたいと思いました。僕はいつもやろうという気にはならないんですが、初めて自分でやってみようと思いました。
- ◆重い。重かった。音に私は負けた。音が聞こえてきた。心臓の音。よく知っているような気がした。気のせいかな？太鼓はただ叩いているだけなのにどうしてあんなにスゴイのだろう。単純だからイイのかも しれない。日本の伝統。これからも続けて行って欲しい。私はいろんなものをもっと見ていきたいです。
- ◆なやみがふっとびました。
- ◆曲を聴くだけじゃなくて、太鼓の仕組みも分かって良かった。私は、太鼓は打たないと思っていたのに、皆さんの演奏を聴いたら、なんだか打ちたくなった。最後の『大太鼓』は、本当に眠くなった。
- ◆太鼓にあまり興味は無かったけれど観てみるといいものだナーと思った。女の人もたたいているっていうのがごっついすごいと思った。
- ◆自分のやりたいことをやるってスゴイと思うし、かっこいいと思います。私もこれから自分のやりたいことをやっていこうと思います。

.....

【公演実績】 公演時期は5～6月の1ヶ月半で行ってききましたが、2006年より秋の公演も行っています。

- 99年：29公演 12,000人（中学校26、小学校1、高校1、福祉施設1）
新潟、岩手、山形、大阪、滋賀
- 00年：31公演 11,800人（中学校28、小学校1、地域2）
新潟、岩手、宮城、群馬
- 01年：25公演 10,200人（中学校15、高校7、養護学校1、地域2）
新潟、長野
- 02年：13公演 3,500人（中学校10、小学校4、養護学校1）
新潟、岩手、宮城
- 03年：30公演 8,000人（中学校24、小学校2、高校2、養護学校1、地域1）
新潟、愛媛、徳島、香川、高知、岡山、兵庫、
- 04年：23公演 7,130人（中学校12、小学校2、高校5、養護学校1、福祉施設1、地域2）
新潟、長野、岩手、宮城
- 05年：44公演 17,800人（中学校29、小学校5、高校5、養護学校1、福祉施設1、地域3）
新潟、長野、北海道
- 06年：36公演 15,000人（中学校24、小学校2、高校5、養護学校1、地域4）
新潟、岩手、宮城、福島、栃木
- 07年：87公演 30,871人（中学校41、小学校42、高校1、保育園2、養護学校2、聾学校1、地域5）
新潟、長野、東京、埼玉、栃木、岡山、山口、愛媛、大阪
- 08年：91公演 38,646人
（小学校73、中学校16、高校5、幼稚園1、養護学校4、地域7）
新潟、岩手、宮城、栃木、静岡、東京、千葉、大阪、京都、埼玉
- 09年：84公演 34,074人
（小学校31、中学校22、小中合同15、高校4、中高合同1、支援学校4、地域7）
新潟、長野、山梨、山形、和歌山、奈良、岡山、神奈川、埼玉、東京、栃木、群馬

※学校合同での公演も行っております。